

2017年度（平成29年度）事業報告書

特定非営利活動法人 夢・コミュニティ・ネットワーク

1 事業の成果

29年度も地域と連携しながら、まちづくりのコーディネーターとして活動に取り組みました。地域交流の場として「コミュニティステーション夢まる」を6月よりスタートしました。初年度は知ってもらうことに注力し、健康体操や交流カフェを行いました。引き続き、地域の人が集い活躍できる場をめざします。

12月より、次世代育成事業 子ども食堂「みんなのテーブル」を実施しました。子どもだけでなく、地域の誰もが来れる場とし、「みんなで食べるとおいしいね！」をキーワードに、地域に関心をもち、支え合う意識を育んでいきたいと思えます。

親と子のつどいの広場「夢ひろば」「夢たま」は計画通りに全日オープンすることができました。スタッフが協力し、不安を抱えた保護者に寄り添い、利用者とともに安心の居場所をつくりました。

また、講座の企画やファシリテーターとして「地域デビュー」や「地域におけるコミュニケーション」など、日頃の活動経験を生かしたテーマで、市民・行政・施設職員等さまざまな人に発信しました。

今期の取り組みを力にし、地域・市民活動における中間支援組織としての機能を充実させ、地域や行政・各機関等ときめ細やかに連携しながら、継続した地域づくりを推進していきます。

2 事業内容

◆特定非営利活動に係る事業

1. 男女共同参画社会の中で夢を実現するためのサポートとコーディネート

(1) 地域交流拠点事業

地域の人が気軽に立ち寄れる交流スペースを開設し、運営をコーディネートした。場を活用し、市民の社会参加を促進することで未病に取り組むとともに、地域に顔なじみの関係を増やすきっかけとした。

① コミュニティステーションの運営

- ・内 容 気軽に立ち寄れる場を開設し、スポーツセンターや商店街等と連携し健康体操や講座を行い、地域の人が集い、顔見知りの関係になる場を運営した。
- ・時 期 平成29年6月1日～30年3月31日
- ・場 所 夢まる
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 市民 450人
- ・支 出 額 1,328,548円

(2) 中間支援組織として取り組む事業

団体のもつコーディネート力やネットワーク・情報を活かし、地域の諸団体と連携してまちづくりに関わる事業に取り組んだ。

① 地域づくり事業（地域元気づくり連合会）

- ・内 容 支えあえる地域をめざし、地域の人や学校・商店街等と一緒に開催する地域交流イベントをコーディネートした。
- ・時 期 平成 29 年 4 月 1 日～30 年 3 月 31 日
- ・場 所 区内
- ・従事者人員 3 人
- ・受益対象者 市民 650 人
- ・支 出 額 138,492 円

② 次世代育成事業 子ども食堂「みんなのテーブル」

- ・内 容 貧困や家庭の事情で、十分な食事がとれなかったり、1人で食事をする子どもたちにカレーライスを提供した。誰でも参加でき一緒に食べることで、地域の大人が子どもたちを見守り、多世代が交流する機会となった。3回開催
- ・時 期 平成 29 年 12 月 1 日～30 年 3 月 31 日
- ・場 所 夢まる
- ・従事者人員 7 人
- ・受益対象者 地域の子ども、おとな 288 人
- ・支 出 額 26,228 円

③ 担い手づくり事業

- ・内 容 地域活動の担い手の発掘・育成を目的に、行政や自治会等と連携した講座をコーディネートした。
- ・時 期 平成 29 年 8 月 1 日～30 年 3 月 31 日
- ・場 所 市内
- ・従事者人員 2 人
- ・受益対象者 市民、行政・施設職員 180 名
- ・支 出 額 757,070 円

(3) 事務局事業

プロジェクトがスムーズに目的に向かって機能するよう、連絡調整や情報の取りまとめ等のマネジメントの役割を担った。

① 磯子区商店街連合会事務局

- ・内 容 区内 15 商店街・行政との連絡調整および区商連イベントのサポート
- ・時 期 平成 29 年 4 月 1 日～30 年 3 月 31 日
- ・場 所 市内
- ・従事者人員 3 人
- ・受益対象者 市民 3000 人
- ・支 出 額 313,914 円

② 磯子区 NPO 連絡会事務局

- ・内 容 区内 NPO が連携し市民活動をより盛り上げていく連絡会の事務局
- ・時 期 平成 29 年 4 月 1 日～30 年 3 月 31 日
- ・場 所 市内
- ・従事者人員 2 人

- ・受益対象者 市民 1000人
- ・支出額 8,730円

2. 学びあいとまちづくりに関する講座・研修等の企画運営

(1) 仲間づくり講座の企画とコーディネート

① 講座ファシリテート

- ・内容 行政やNPO等から依頼されたテーマに対して、仲間づくりや地域づくりの専門性を活かし講師やファシリテーターとして事業に参画した。
- ・時期 平成29年4月1日～30年3月31日
- ・場所 市内
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 市民、行政・施設職員 2,000人
- ・支出額 684,744円

(2) 若者応援

① 若者応援活動

- ・内容 地域交流イベントへのボランティア体験をサポートするとともに、これまでの当事業参加者に対して、引き続きメールでの相談を行った。
- ・時期 平成29年4月1日～30年3月31日
- ・場所 夢まる
- ・従事者人員 2人
- ・受益対象者 市民 10名
- ・支出額 4,000円

3. 学びあいとまちづくりに関する調査研究、情報収集及び提供

(1) 地域連携事業

さまざまな地域課題に取り組む組織・団体と連携し、地域課題に対する理解を深め、地域の活性化や団体の事業推進に役立てた。

① 地域ネットワーク活動

- ・内容 地域課題に取り組む組織・団体と連携し、課題に対する情報共有を深め、解決に取り組んだ。主な連携先：区社協ボランティア部会、区子育て支援連絡会、はっちネット等へ参画した
- ・時期 平成29年4月1日～30年3月31日
- ・場所 市内
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 市民、NPO関係者、専門家、行政職員 500人
- ・支出額 97,042円

② 初春学びの会

- ・内容 学びあう仲間たちと新年を祝い、交流を深め、それぞれの活動促進と豊かなまちづくりへの連携の機会をもった。
- ・時期 平成30年1月10日

- ・場 所 夢まる
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 市民、NPO関係者、行政職員 45人
- ・支 出 額 27,688円

(2) 啓発事業

だれもがいきいきと自分らしく暮らせる地域をめざし、外見だけではわかりにくい「発達障がい」をテーマに、「地域で取組む発達障がい理解啓発プロジェクト いそごキャラバン」の活動を通し、地域にわかりやすい福祉啓発活動を実施した。

① サポーター養成講座

- ・内 容 「サポーター養成講座」を2期(各3回)開催。また、これまでの受講者を対象にフォローアップ講座を3月に実施した。
- ・時 期 平成29年4月1日～30年3月31日
- ・場 所 市内
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 市民、施設職員 225人
- ・支 出 額 560,099円

② キャラバンPR活動

- ・内 容 発達障がい理解啓発のための地域に出向きPR活動を行った。
- ・時 期 平成29年4月1日～30年3月31日
- ・場 所 市内
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 市民
- ・支 出 額 309,140円

③ 虹色カフェ

- ・内 容 子どもの発達が気になる保護者のおしゃべり会を開催した
- ・時 期 平成29年4月1日～30年3月31日(10回)
- ・場 所 夢ひろば
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 市民 100人
- ・支 出 額 76,858円

④ 出前講座

- ・内 容 発達障がい理解啓発のため地域に出向き「出前講座」を行った。
- ・時 期 平成29年4月1日～30年3月31日(2回)
- ・場 所 市内
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 市民 60人
- ・支 出 額 17,029円

4. 学びあいとまちづくりに関する会報及び出版物作成

(1) 地域活動に関する情報発信

- ・内 容 ホームページやブログの更新
- ・期 間 平成 29 年 4 月 1 日～30 年 3 月 31 日
- ・場 所 区内
- ・従事者人員 3 人
- ・受益対象者 市民
- ・支 出 額 12,000 円

5. 学びあいとまちづくりに関する講師の育成とコーディネート

(1) コーディネーター交流会の開催

- ・内 容 地域コミュニティづくりに携わるコーディネーターたちが学びあう交流会を開催し、参加者の交流と情報交換、スキルアップの機会とした
- ・期 間 平成 29 年 4 月 1 日～30 年 3 月 31 日(10 回)
- ・場 所 夢ひろば
- ・従事者人員 2 人
- ・受益対象者 地域の人、行政・施設職員 80 人
- ・支 出 額 16,325 円

6. 地域の中で子育てをサポートする事業

(1) 親と子のつどいの広場「夢ひろば」の運営

- ・内 容 【開催日数 172 日、利用者数 3,367 人、一時預かり 127 人】
横浜市補助事業である 親と子のつどいの広場「夢ひろば」の運営を通し、子育て中の親子が楽しく交流できる居場所をつくり、地域全体で子育てを応援する環境づくりの推進に取り組んだ。
- ・期 間 平成 29 年 4 月 1 日～30 年 3 月 31 日
- ・場 所 夢ひろば
- ・従事者人員 8 人
- ・受益対象者 子育て中の親子、地域の人
- ・支 出 額 6,470,143 円

(2) 親と子のつどいの広場「夢たま」の運営

- ・内 容 【開催日数 172 日、利用者数 2,122 人】
子育て中の親子が安心して交流できるスペース「夢たま」の運営。交流、相談、情報、講習会等に取り組みながら、地域全体で子育てを支える環境づくりを推進した。
- ・期 間 平成 29 年 4 月 1 日～30 年 3 月 31 日
- ・場 所 夢たま
- ・従事者人員 8 人
- ・受益対象者 子育て中の親子、地域の人
- ・支 出 額 4,906,483 円

以上